

# ULTRASTYLE <sup>Vol.</sup> 36

第13回JFL後期第5節

Design by ULTRAS MATSUMOTO

11.07.30

## MATSUMOTO YAMAGA F.C. (away)

## VS FC MACHIDA ZELVIA



こんにちは、UM est です。

“est = 東”の通り、松本山雅FCサポーターの共同体である、本隊『ULTRAS MATSUMOTO』の関東地区における活動の最大化を担い実現すること、また関東在住の山雅サポーターのコミュニティとして、山雅サポーターライフを最大に楽しむことを目的に活動しています。

将来Jに上がった際、平日開催のアウェイでの応援を関東は関東在住者でバックアップできる体制を用意しておきたいと言う考えを出発点とし、同時に関東でも松本同様に山雅の話で酒を飲んだり、何かイベントをやって盛り上がったりと、そんな環境を作りたかったと言うのが est を立ち上げた大きなきっかけです。

特に関東は、(私も多くの仲間もそうなのですが)進学や就職などの目的で信州から移り住んでいる人も多く、そう言った人たちが山雅をきっかけに知り合い、気持を一つにする、地元を誇りに思うことができれば素晴らしいことだと思います。

もちろん、今まで松本にゆかりは無くとも、山雅に興味を持ってくれる仲間が増えれば、なお素晴らしいですね。

さらに各地域、例えば関西地区や九州に同じようなサポーターコミュニティを作って行く際の、一つのモデルケースとなればと思っています。

私たちは、アルウィンでのサブリード、アウェイ参戦なども積極的に行っていますので、関東以外でお会いすることも多々あるかと思っています。

本日の町田戦はじめ、今後ともどうぞよろしくお祈りします。

[ written by モクメミロフ ]

### 『松本山雅ユース応援報告』

先週末、前橋市で行われた日本クラブユース選手権。

この大会に北信越代表として初の全国大会出場を果たした松本山雅ユースを、UM estとして応援してきました。

日本クラブユース選手権は、高校生年代のクラブチーム日本一を決める大会のひとつ。出場チームのほとんどがJクラブの下部組織です。

われらが松本山雅ユースも、ヴィッセル神戸、川崎フロンターレ、横浜FCという名だたるJクラブの下部組織と対戦しました。

世代別の日本代表をも擁するチームを相手に、結果は0-18、0-7、0-10。格の違いを見せ付けられた形となりました。

残念ながら勝ち点はおるかゴールすら奪うこともできませんでしたが、それでも選手たちは最後まで気持ちを切らすことなく懸命に戦い抜きました。

初めての松本山雅ユース応援。

トップチームとなら変わらぬ熱がそこにはありました。

どんなに実力差が明白でも、決してあきらめずチームとして戦う姿。試合ごとに信じられないスピードで成長して行く選手たち。

初日、開始わずか十数秒での失点に、皆無だった得点チャンス。それが二日目、三日目と前半半ばまでを組織的な守備で無失点で凌ぎ、攻めてもゴールまでボール一個分というところまで迫りました。

選手たちの喜ぶ姿を見れなかったことは本当に残念でしたが、それでも行って良かったと心から思えるものでした。

松本山雅ユースは今年からリーグ戦に登録されたばかりの若いチーム。決まった練習場もなく、高校部活並みの練習すらできていません。決して恵まれた環境とは言えず、今回戦った相手に勝てるようになるには何年かかるかわかりません。

それでも彼らは松本山雅の仲間。トップチームだけが松本山雅ではありません。

松本山雅がより魅力的なクラブになるために。そしてなにより全力で戦っている選手たちのために。トップチームと同じ熱い声援を、彼らにも送りませんか？

[ written by かーかみ ]

Away chant

この一戦へ向け、我々UM estにて新しいチャントを準備致しました。

サポーターの数も少なく、いつも以上に厳しい条件となるアウェイの試合。会場に来られる人も、そうでない人も、山雅サポーターが一つの想いの元にまとまり、遠い地でも選手を勇気を与えられるような歌をイメージしました。

心を一つにして大きな声で歌えるよう、ご協力をお願い致します！

おお 松本  
どこへ行っても  
俺たちの街へと  
勝利を持ち帰ろう

UMest Blog <http://ameblo.jp/um-est/>